

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

旅行ビジネス論では、世界と日本の旅行観光産業の現状を学習します。旅行ビジネスとは人がレジャーや仕事、私用などで移動するときに必要になる様々なサービスを提供する企業の総称です。現在では6億人以上の人々が毎年国境を越えて旅行します。そのため旅行ビジネスはきわめて国際的な競争の中にあります。本講義では航空会社、空港サービス、旅行会社、ホテル、テーマパークなどのマーケティングや競争戦略を中心に学習研究します。

本授業では縦軸にマーケティングの基礎理論を置き、横軸には本授業の講師の実務経験（近畿日本ツーリスト海外旅行部門のマーケティング及びスカンジナビア及びタイの政府観光局のマーケティング・マネジャー）から得た知見をもとにマーケティングの基礎理論の実務的応用と市場分析方法を詳しく講義します。

授業計画

第1回	授業ガイダンス：授業計画と成績評価の方法 及び旅行ビジネスの概略
第2回	旅行ビジネスの仕組み分析
第3回	航空会社研究：世界と日本の航空会社分析
第4回	航空会社研究：レガシー航空会社
第5回	航空会社研究：LCC研究
第6回	空港サービスの研究：主要な空港のビジネス
第7回	世界と日本のホテル研究：一流高級ホテル研究
第8回	世界と日本のホテル研究：ヨーロッパ大陸型ホテル研究
第9回	世界と日本のホテル研究：アメリカの巨大ホテル研究
第10回	世界と日本のホテル研究：B&B研究
第11回	世界と日本のホテル研究：日本のホテル事情研究 格安宿泊施設
第12回	テーマパーク研究：アメリカ・ディズニーランド研究
第13回	テーマパーク研究：ウォルト・ディズニー研究
第14回	テーマパーク研究：東京ディズニーランド研究
第15回	テーマパーク研究：日本のテーマパーク研究
第16回	定期試験

到達目標

- ①旅行ビジネスの置かれたビジネス環境を理解できる。
- ②旅行ビジネス企業の競争戦略で最も大切なことが理解できるようになる。
- ③実際の旅行観光業界で使用されている市場分析方法とそれに基づいた具体的なマーケティングのフレームワークが理解できるようになる。

履修上の注意

授業内容は変更になることがあります。

予習・復習

次回の授業のトピックに関する情報をインターネットなどで調べると授業が理解しやすくなります。授業で配布したプリントを必ず見直してください。

評価方法

筆記試験で評価します。

テキスト

毎回プリントを配布します。